



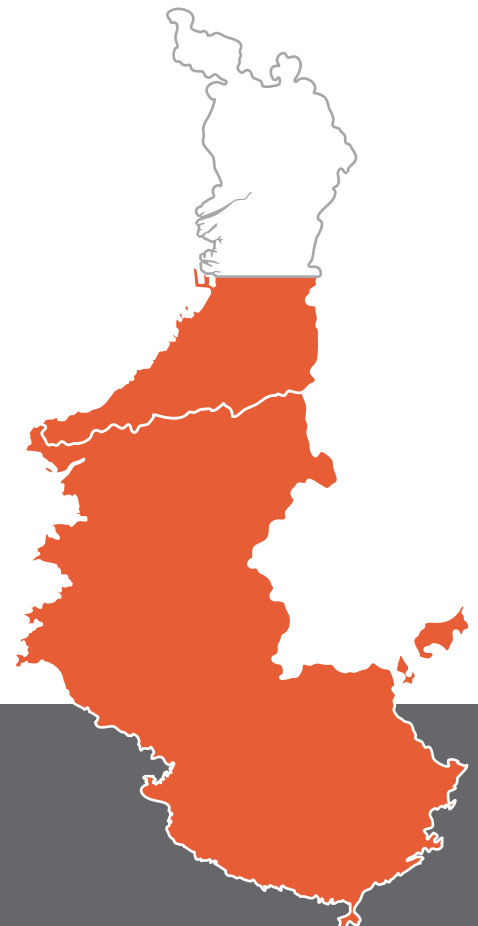
2013-2



2012-2013

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2640



R-1 会長メッセージ

ガバナーメッセージ

国際協議会レポート

ガバナーエレクト 久保治雄

世界理解月間によせて

ガバナーノミニー 辻 秀和

ロータリー友情交換計画について
国際奉仕委員会委員長 山本唯一

2013年ロータリー財団研修
未来の夢への準備

次期ロータリー財団委員会委員長 大森豊

お知らせ

国際協議会 テーマ発表

職業奉仕リーダーシップ賞受賞

国際ロータリー第2640地区

2012-2013年度ガバナー 北中 登一

590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640 FAX:072-224-2650

<http://www.rid2640g.org/kitanaka/>

2012-13年度 国際ロータリー会長

田中 作次

「超我の奉仕」が生み出す希望と平和

親愛なる朋友ロータリアンの皆さん、去る12月、今年度に3回開催されるロータリー世界平和フォーラムの最初の会合でスピーチをしました。この最初のフォーラムは、「国境のない平和」というテーマのもと、「ベルリンの平和時計」があるドイツ・ベルリンで開催されました。高さ3m、重さは2tを超え、芸術作品として作られたこの平和時計の側面には、「Time bursts all walls asunder（時はすべての壁を崩壊する）」と記されています。

この時計は、1989年11月9日に公開されました。ベルリンの壁が壊されたその日です。なんと素晴らしい偶然でしょうか、ちょうど西ベルリンへの境界が開かれる指示が出されたその時、時計の針が動き出しました。時計の側面に記された言葉が現実のものとなったのです。

「超我の奉仕」に国境はない

ロータリーでは、国、文化、あるいは言語によって分けるということはありません。どの国のパスポートを持っているかは問題ではありません。大切なのは、「超我の奉仕」を信じているかどうかということです。しかしロータリーでも、例えば、「このプロジェクトは自分の地域社会の人々にとって助けになるかもしれない」とか、「ドイツ、ケニア、あるいは南アフリカの人々にとって役に立つかもしれない」というように、国や地域ごとに分けて考えることがあります。時として、国境以外の分け方をする時もあります。例えば、若者を支援するプロジェクト、高齢者を支援するプロジェクト、飢餓、貧困、疾病に苦しむ人々、あるいは障害のある人々を支援するプロジェクト、という分け方をすることもあります。

しかし真実の一つ、「超我の奉仕」に国境はないということです。奉仕の恩恵は、対象となった地域社会に限られるものではありません。また、若者や高齢者、学校や施設を支援するプロジェクトも、それらだけに影響を与えるものではありません。私たちの奉仕は、人類全体への奉仕です。そしてその影響は、後の世代に受け継がれていきます。

希望から平和へ

「超我の奉仕」というのは、私たちが自分の欲を満たすより、他者のニーズを優先する道を選ぶということです。そして、他者の問題を自分の問題として捉え、手助けしたいと望むことです。

ロータリーは、安全な水の不足、栄養失調、衛生環境や保健施設の欠如といった、争いの原因となる問題に取り組むことで平和構築に努めています。このようなニーズが満たされると、さまざまな機会が生まれると同時に、希望が生まれます。希望に国境はなく、果てしなく広がり続けるでしょう。この希望が広がった土壌から、平和が芽生えるのだと思います。

「奉仕を通じて平和を」のテーマを通して、私たちの中に宿る最高の資質を発揮しましょう。その資質が発揮された時、私たちはあらゆる壁を認識し、それらを取り除いていくことができるでしょう。

SAKUJI TANAKA

田中作次



2012-13年度 第2640地区ガバナー

北中 登一

ロータリアンの皆さん、如何お過ごしでしょうか。如月を迎え、暦の上では、はや春となりますが、寒さ一段と厳しく、インフルエンザの流行と相俟って、まだまだ油断が禁物であります。立春に先立つ3日は、節分であります。『大雪に逃げ道のなき鬼やらふ』という句がありますが、子供の頃、『福は内、鬼は外』と叫んで豆まきをしたものです。陰陽道では古くから節分を重んじて豆まきのほかに柁を門に挿し、なよしのかしらを挿したようですが、私の記憶にあるのは、なよしではなく、鯛の頭と柁を年寄りが門口に挿していたことです。柁は冬緑深くその操を称え、なよしは出世魚で、その名吉の意をとったようですが、そんな古き良き習慣も、時代の変化とともに廃れつつあり、残念な事があります。

さて今月は、世界理解月間であります。ロータリーの綱領の第4に、『奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること』とあります。更に今年度のRIのテーマは『奉仕を通じて平和を』であり、誰でも平和な社会、平和な世界を希求している事は、言うまでもありません。しかしながら、冷静に判断するまでもなく、世界の歴史を振り返り、又近未来に思いを馳せても、果たしてこの地球上に平和が訪れるだろうかと思考するに、まず不可能に近い、いや不可能である。不可能であるから、達成出来ないから、そう叫び続けなければならないのであろう。

ロータリーを通じて、世界中の国々から、色々な学生の面倒を見させて戴いた。一番きつくて、妥協点を見出せない、相いれない最たるものは宗教である。世界には色々な宗教がある。違った宗教を持った人々との共存共栄は可能であるとしても、同じ場所で生活する事はまず不可能である。同じ場所で生活し始めると、争いが起こるのは必至である。

かつてイスラム教の学生の面倒を見たことがある。彼らには、『郷に入りては郷に従え』という格言は通じない。彼らは彼らの宗教的掟を頑なに守り通そうとする。そこには何ら妥協点を見出す事が出来ない場合がある。なぜ現在もイスラムの勢いがこれ程まで強いのか、その宗教的強さを垣間見たのである。反対にそんな学生の態度にも、何ら反発する事なく、非常に好意的に受け入れをした学校や家庭に感心する一方、日本人の心から宗教心は失われてしまったと言えるだろう。

貴方の宗教は何ですかと問えば、大抵の学生は、無宗教ですと、答える。この答えを聞くと大概の外国人は吃驚するのである。一体全体日本人は何者かと。すべての道徳は宗教から来ている歴史的な背景がある。戦後、庶民の生活から宗教教育や道徳教育がなされなくなり、日本人は宗教的には総痴呆と成り果ててしまった。従って世界を理解するには、何が重要か。それは、まず、自分自身を知る事である。日本人とは何か、どこから来たのか、今までの日本人としての歴史的背景並びに長年にわたり培われてきた古き良き伝統、生活習慣、仏教や神道の思想等をまず理解する事である。そしてそれらを基盤にして、諸外国の歴史的背景を学び、理解しながら、共存共栄を図り、戦争のない平和な世界を求めてゆく事、我々ロータリアンに課せられたとても大事な責務ではなかるうか。



会場マンチェスター・グランド・ハイアット・サンディエゴ・ホテル

ガバナーエレクト 久保 治雄

**直前入国 1月11日（金）晴天**

早朝6時にカナダ・バンクーバー・メルビルの自宅からタクシーでバンクーバー国際空港に到着。エアーカナダ・トランス・ボーダー・カウンターでチェックインを済ませ、サンディエゴまでのバゲッジがスルーであることを確認してベルトに流す。ボディチェックの後、いよいよカナダでアメリカ入国となる。何事もなく無事アメリカ入国を果たした。バンクーバーでアメリカ入国は、少し変な気分だが、アメリカとカナダの同盟国としての強さを感じる。84番ゲイトの手前にあるエアーカナダのラウンジに入り、朝食を済ませる。ついでにブログの入力を終えた。電光案内版に8時40分発サンフランシスコ行が1時間遅延と表示された。サンフランシスコでの乗り継ぎ時間は、2時間あったが、これで1時間しかゆとりがなくなった。サンフランシスコ空港は、初めてのため、少し不安が募った。サンフランシスコには、案の定、1時間遅れの11時50分に到着した。乗継まで1時間。機内を出ると空港職員がサンディエゴ、コネクションと叫んでいる。そこに行くと5人ほどの乗客が待機していた。職員について駆け足で第3ターミナルへ向かう。国際線から国内線への移動のためボディチェックが待っている。長蛇の列だ。案内職員が乗継優先のため先頭に5人を連れて行った。パソコンを出せ、靴を脱げ、ベルトを外せ、焦っているのに「ふざけるな」の世界だ。パソコンをしまい込み、靴を履いて、ベルトは手に持ったまま走り出した。搭乗口に着いたら、すでに搭乗が終わりかけていた。何とかセーフだ。汗を拭き拭き座席に着いた。飛行機の時間遅れは、常識だとわかっていても無性に腹が立つ。1時間30分の搭乗で無事にサンディエゴに到着した。乗継便のため、今度は荷物が心配だ。ターンテーブルで待つがなかなか出てこない。最後のほうになってやっと出てきた。荷物を押して空港の外に出た。晴天だ。空気が爽やかだ。気温も快適だ。寒かったバンクーバーからは想像もできないくらいの気候だ。タクシーに乗って、マンチェスター・グランド・ハイアット・サンディエゴ・ホテルに着いた。舌を噛みそうに長いホテル名だ。チェックインを済ませて部屋に入ると普通の部屋だが、海側の部屋で景色は申し分ない。明後日からの国際協議会に向けて体調を整えるため、シャワーを浴びてすぐに眠りについた。

1月12日（土）晴天

朝8時起床。窓から見える景色は最高の眺めだ。軍港らしく軍艦が3艘停泊している。空は雲一つない晴天だ。ホテルの向かいにあるシーポートビレッジ・パークへ散歩に出かけることにした。ついでにネット接続が切れたのでホテルのカウンターへ文句を言いに行く。ロータリアンは、今回の期間ノーチャージのはずだと言ったら、調べてくれてID番号ルームナンバー「JAN2013」を教えてくれた。ホテルの外に出ると空気が清々しい。ゆっくりと歩いてビレッジに入った。土曜日だろうか子供連れの家族と観光客が多く見られた。革靴では歩きにくいのでルームでも履けるような布製のシューズを購入することにした。TOMSという子供シューズ専門店、パパ用の布製シューズを見つけた。サイズもぴったりで、値段は、59ドル35セントだった。日本のDGE団は、今頃ロスアンゼルスについてホテル・チェックインだろうと想像する。一行は、ロスで一泊して明日の朝、バスでサンディエゴに乗り込んでくる予定だ。

ホテルの会場では、裏方のスタッフが設営に飛び回っている。駕籠に乗る人、担ぐ人、そのまた草鞋を作る人の諺通りだ。今回は、DGEの我々がメインゲストだが、前日の設営風景を見るのも悪くない。むしろ総ての演出を担当する裏方がここでは主役だ。本番よりも本当の主役は、影の演出担当者かもしれないと感じた。奉仕も格好だけでは駄目だ。裏方に徹しなければ本物ではないと感じる。

夕食は、ホテルの海側にある HARBOR HOUSE SEAFOOD RESTAURANT & OYSTER BAR という店でエビのBBQカレー煮込みのトマト添えとガーリックパンを食べた。ジンジャーエール一杯飲んで税込で21ドルであった。チップ3ドルをつけて渡した。帰りがけクッキーを6枚、焼き立てを買い込んだ。これで夕食は十分だ。

ホテルのロビーに戻ると北清治次年度RI理事ご夫妻にお会いした。2640の久保です、ご苦労様ですとご挨拶をすることができた。「どうしたのですか。」と不思議そうに尋ねられたので、バンクーバーに自宅がある関係で、一人で昨日つきましたと申し上げた。そこへ偶然にも田中作治RI会長がホテル玄関に入ってこられた。目があったので握手を求めながら2640の久保ですと挨拶。「それはご苦労様。大阪南・和歌山ですね」と田中会長が応じられた。地区名を言うだけでその地区がどこにあるかを答えられるすごい記憶力に敬服と感動を覚えた。さすがRIの会長をされるだけの人物であると妙に納得をさせられた。すると今度は、小澤一彦財団TRFが通りかかられたので握手を求め、2640の久保ですと挨拶。「ああどうもご苦労様です」と返答をいただいた。一度にRI会長、RI理事、財団TRFの3人に会うことができた。これで2日早く乗り込んだ甲斐があったと思った。

明日の昼前には、日本のDGEと会えるのが楽しみだ。窓から見えるサンディエゴの夜景は美しい。あすからは、いよいよ国際協議会の本番が始まる。期待と不安が入り混じる心境だ。頑張るぞと一人ガッツをして、9時に就寝。

1月13日～19日までの国際協議会報告はPETSと地区協議会で報告いたします。



マンチェスター グランド ハイアット
サンディエゴ

ガバナーノミニー(2014~2015DG)

辻 秀和

～ロータリーにおける世界理解と平和の探究～



ロータリー・クラブは、親睦に始まり親睦のみがクラブ内を堂々巡りする事無く、それが会員同士の友情となり、地域社会・国際社会への奉仕を始め、やがては国際間の友情交換と発展し、R-財団の各種のプログラムを通じての奉仕プロジェクトや国際ロータリー・クラブ間の共同プロジェクトとして開花し実を結ぶ。

国際間の友情の始まりは、会員相互の自然な普段着姿の草の根交流を軸として進められ、会員同士の個人的関係が、やがてクラブ間の姉妹クラブ・友好クラブ締結と発展し、そこにさらに信頼と友情を創造する。そして、奉仕を実践しつつ「世界理解と平和」のための理論の追求が同時進

行される。

このようなロータリーを、ロータリアン以外の人々にもよく知っていただき、奉仕の輪を大きく広げてゆくことが、間違いなく世界平和につながってゆく。それを日本から世界へ力強く発信してゆかねばならないと考えます。しかし、日本人は自分達の魅力や強みをうまく発信できず、損をしてきたとよく言われます。

国際的に日本の発信力を高めるには、海外の有力なメディアに日本人の意見や主張が、頻繁に載るようにする必要があるといわれ、その出来る新世代の人材育成も欠かせない。

幸いにも、ロータリーには国際感覚にあふれ、世界で活躍できる、新世代における平和への担い手たちを育成するというプログラムがある。彼らが海外に飛び出し、活躍することは日本の勢いを取り戻しつつ、世界平和実現の夢に大きく寄与できると確信します。

クラブ会員は、それぞれに立派で貴重な体験・経験をなされています。クラブ内での自慢話で終る事無く、それを何の惜しみもなくロータリアンのみならず、ロータリー以外の人々とも共有していただきたい。特にそれを、未だはっきりと目標らしきものをつかめていない新世代の若者たちに伝えてやってほしい。もしも、志向が内向きがちな若者たちがいたら未知の海外に挑戦する熱意を鼓吹してやってほしい。ロータリーは、そのような機会をもっとふやすべきと考えます。まずはクラブとして出来ることから今すぐ始めよう!!

世界理解月間によせて、ロータリーにおける世界理解と平和の探究を推し進めるために、世界中で現地社会にとけ込み活躍できる新世代の人材育成と、何よりもロータリアンの世界平和を実現するという熱意が不可欠であると考えます。

地区国際奉仕委員会 委員長

山本 唯二

世界社会奉仕とロータリー・ボランティアプログラムが廃止になりました
(2011年6月30日)

この決定は RI 戦略計画の優先項目、ならびにプログラムを基本としたモデルから「リソースとサポートのモデル」への転換を反映したものです。この新モデルは、クラブ同士が結びつきを深め、協力しあうためのリソースを拡張することを目指しています。



「新しい戦略計画の主な狙いは、ロータリーの役割を、従来のモニタリング、規則の設定、管理運営から、国際奉仕のためのリソースとサポートの提供へと転換することです。この転換は、参加者間の協力関係をさらに発展させ、持続可能かつ大きな成果が期待できるような奉仕活動をクラブと地区が行えるようにすることを主眼として、「ロータリー友情交換」を計画しました。

ロータリー友情交換は、ロータリアンとその家族が海外のロータリアンを訪問したり、受け入れたりする機会となるプログラムです。このような交換を通じて、異文化を経験し、永い友好関係を築き、新しい国際的活動や奉仕プロジェクトの土台となる関係を築くことができます。詳細は地区国際奉仕委員会にお問い合わせ下さい。

ロータリー友情交換

日本のロータリアンのグループが、RI 国際大会で出会ったオーストラリアのロータリアンと旧交を新たにしました。元ロータリー青少年交換学生の息子を持つイタリアのロータリアンが、タイでわが子を受け入れてくれたホストファミリーを訪れました。ロータリアンであるガーナの小児科医がドイツに旅行し、ドイツ人小児科医の自宅に滞在しました。

<ロータリー友情交換の仕組み>

◎友情交換の種類

・個人訪問プログラム

個人のロータリアン（家族の同伴も可能）が他国のロータリアンの自宅に数日間滞在するものです。

・チーム交換プログラム

ロータリアンの夫婦（一般に 4 組から 6 組）が最長一カ月間、ホスト地区の数々の市町村を訪れます。

・単一職業交換プログラム

同じ職業のホストとゲストのロータリアンが、他国での仕事の様子を視察します。

<指針>

・「個人訪問プログラム」への参加資格は、ロータリアンとその肉親に限られます。「チーム交換プログラム」への参加は、ロータリアンとその配偶者だけに限定されます。

・交換中、ロータリアンが必ず配偶者や子供に同伴しなければなりません。

・交換に関心のあるロータリアンは、クラブ会長を通して申し込む必要があります。ロータリー友情交換にはすべての地区が参加しているわけではないため、クラブ会長は、所属地区がプログラムに参加しているか否かを希望者に知らせます。

(<http://www.rotary.org/> より)

米国カリフォルニア州サンディエゴ 2013年1月17日～19日

次期地区ロータリー財団委員会 委員長

大森 豊



昨年7月に本年度豊澤洋太郎地区ロータリー財団委員長の地区財団セミナーにて、各クラブに既にご説明の通り、久保年度よりRI全地区でのロータリー財団「未来の夢」が実行されます。

その実施にあたり、国際協議会日程の後半に「未来の夢への準備セミナー」が開催されました。次年度財団委員長という大役を仰せ付かり、不安と皆様の期待に押し潰されそうになりながら、会場へと向かいました。

532地区の財団委員長、日本では34地区の財団委員長が集まる会議です。ガバナーエレクトと合同での会議では、千名を超える人数となります。全体会議では、日本語・英語・フランス語・イタリア語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語による同時通訳が提供されます。配布資料も内容は同一の7ヶ国語で提供されました。

千人を超える全体会議でも、各メンバーの集中力は高く、人数を感じさせない充実した講演となりました。言語別分科会においては、当地区でもお馴染みのRLI方式でセッションが進められました。当地区では早期からRLI方式で勉強する機会を得ていましたので、全体が良く把握出来てとてもスムーズに話の輪の中に入る事が出来ました。

幸いにも自分で時差ボケ解消法を体得しておりますので、17日到着後より気持ちは全開で分刻みのスケジュールを楽しく消化する事が出来ました。休憩時間には努めて他国の参加者との交流を持つ事も出来ました。全てが同一の目的を持ったロータリアンです。ヨーロッパ・インド・アジア・オーストラリア・北米・南米等、世界大会とは違った、短期間ながら集中した充実感を体感する事が出来ました。

一日3度の食事についても、語らいの場であり、自己紹介の場所となります。体調管理の為、腹八分を心がけ、ひたすらおしゃべりに努めました。朝は5時半起床、夜は12時就寝のいつものリズムで突っ走りました。

日本の財団委員長やガバナーエレクト、そしてコーディネーターの方々にもとても親切に暖かい言葉を掛けて頂きました。そして、田中作治RI会長とも親しくお話しする事が出来て光栄の極みでありました。

実は、長丁場の会議ですから、お疲れの方もいらっしゃいます。各人の名札の中にICチップが入ってしまって、全ての会議の入退室管理が行われています。理由の無い欠席や遅刻は認められておりません。無断欠席となると、多くのSAAがその方を探してこられます。内心ぞっと致しましたが、楽しんで参加している方々には不要の小道具だと思いました。

今回は天候にも恵まれて晴天続きの良い気候でしたので、本音から言えば、窓から見える観光客が羨ましくも感じました。時間的に余裕の無い私にとっては、前後の日程を度外視した弾丸日程でしたので観光をするのは最初から切り捨て、覚悟の参加でありました。それより、もっと大切な自分に与えられた使命を遂行する義務があります。

2月を迎えますと次年度のテーマやその内容が各クラブに伝わります。久保ガバナーエレクトのテーマや方針も決まります。地区からクラブに各役員冊子も届くでしょう。それを受けて各クラブにおかれましては次年度役員や活動計画も具体化して参ります。

久保年度の最初の行事である3月9日からの「会長エレクト研修セミナー」が開催されます。その際にロータリー財団「未来の夢」について改めてご説明させていただきます。本年度、既に豊澤委員長よりお知らせしている通り、RIのHP「会員アクセス」やHPによる「ラーニング」などを再度ご確認ください。

当地区におきまして、財団の資金を教育的奉仕だけでなく人道的奉仕にも活用する事となります。一部を除いては、皆が初めての事にチャレンジする事となります。会員の皆様におかれましても、RIの大きな変化に対して、財団もそれに伴う大きな不安感が生じている事を十分認識しております。皆様と共にひとつひとつ乗り越えて参りたいと考えています。前向きに「夢」を達成する為に、共に努力を重ねて参りましょう。

最後になりましたが、RI、R財団からの公式文書「話の要点：未来の夢計画」の冒頭の記事で終わりたいと存じます。何卒、宜しくお願い申し上げます。

<2005年、ロータリー財団は、奉仕の2世紀目に備えるため、「未来の夢」と呼ばれる長期的計画に乗り出しました。この計画は、これまでよりも規模が大きく、持続可能な奉仕プロジェクトを支援することによって、ロータリアンの活動と寄付の成果を最大限に高め、一般の人々の認識を高めることを目的としています。複雑な奉仕プログラムと事務的な手続きを簡素化すれば、奉仕活動への参加が活発になり、財団のリソースが「自分たちのもの」とあるという会員の自覚が高まるため、結果として入会者と寄付者が増えると財団は考えています。>

注：用語に関して「財団のリソース」とは、財団の資源・資金・資産と解しています。



新入会員のご紹介



舩木 武裕
ふなき たけひろ

所属クラブ：御坊南
職業分類：教育会役員
生年月日：1948年2月28日



青木 仁
あおき じん

所属クラブ：田辺
職業分類：銀行
生年月日：1967年11月30日



亀岡 弘
かめおか ひろむ

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：化学教育

訃報



後藤 光基 様
橋本RC

1936年7月27日 生
2012年12月5日 死去

在籍期間：36年10ヶ月
職業分類：歯科医
表彰：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー2回
ベネファクター
第3回米山功労者 マルチプル



浦 安雄 様
海南RC

1923年2月3日 生
2012年12月17日 死去

在籍期間：16年
職業分類：労務士
表彰：ポール・ハリス・フェロー
第2回米山功労者 マルチプル

PHF・MPHF・ベネファクター 認証者
2012年12月

F・・・ポール・ハリス・フェロー 数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー BE・・・ベネファクター

Club	Name	
Sakai Phoenix	Kasumi Kaiyama	F
Sakai Phoenix	Michiko Tsujino	F
Sakai Phoenix	Miwako Matsumoto	F
Kainan West	Shuzo Yoshida	F
Kaizuka Cosmos	Takahiko Tabata	F
Iwade	Hiroshi Tane	F
Izumisano	Hirotake Moriyama	F
Kainan	Yasuo Fuyuno	F
Kainan East	Masahiro Miki	F
Tanabe	Hideo Seto	F
Wakayama	Kunikazu Onishi	F
Kansai International Airport	Arata Mukai	4

Club	Name	
Sakai Ooizumi	Hiroshi Takai	2
Sakai Phoenix	Akihiro Nakai	2
Sakai Phoenix	Akihiro Nakai	3
Sakai Phoenix	Masakazu Okada	3
Sakai Phoenix	Tokuko Ishida	3
Kaizuka Cosmos	Akio Kawasaki	2
Takashinohama	Yuzou Funatomi	2
Gobo	Akihiko Ikeda	2
Gobo	Kazuo Kawase	3
Gobo	Michio Kariya	3
Gobo	Seiji Sakai	2
Gobo	Yoshiko Uenishi	2
Iwade	Akihiko Fujioka	1
Iwade	Isao Matsumi	3
Iwade	Kouichi Mizusaki	1
Iwade	Kunihiko Nishihira	3
Iwade	Takayuki Nakatani	2
Iwade	Toyokazu Shibata	1
Izumisano	Haruhiko Yoshida	2
Izumisano	Isao Furuya	4
Izumisano	Osamu Jinno	2
Izumisano	Yoshikazu Jyonin	4
Izumisano	Yoshikazu Nakano	4
Sakai East	Akira Sakiyama	5
Sakai East	Tatsuji Higashino	2
Wakayama	Chihiro Nishioka	1
Wakayama	Dr. Toshio Terashita	3
Wakayama	Makoto Taka	1
Wakayama	Mr. Naohisa Kashihata	6
Wakayama	Norifumi Kiwata	1
Wakayama	Sanzo Wakisaka	8
Wakayama	Soichi Kitani	4
Wakayama	Teizo Yura	2
Wakayama	Yukio Noshi	4
Kishiwada North	Kakushi Morigaki	3
Kishiwada North	Yaichi Ikeuchi	4
Sakai	Atsushi Hatazaki	5
Sakai	Takashi Matsumoto	4
Sakai Izumigaoka	Hidetoshi Yoshida	5
Sakai Ooizumi	Tadashi Nagayama	1
Shingu	Akio Yokote	2
Wakayama Naka	Junichi Minakata	4
Gobo	Masaaki Yamazaki	BE
Gobo	Nobuhiko Ienaga	BE
Kainan	Keiichi Okamoto	BE
Kawachinagano	Hiroko Morishita	BE

米山功労者
2012年12月

クラブ	氏名	表彰名
河内長野	山崎 一弘	第1回 米山功労者
河内長野	井上 勝春	第4回 米山功労者マルチプル
貝塚コスモス	松岡 一友	第5回 米山功労者マルチプル
貝塚コスモス	安野 和子	第7回 米山功労者マルチプル
岸和田北	川中 富雄	第3回 米山功労者マルチプル
岸和田北	池内 矢一	第5回 米山功労者マルチプル
岸和田北	岸 勘治	第6回 米山功労者マルチプル
岸和田北	山岸 哲夫	第6回 米山功労者マルチプル
高師浜	辻内 清一	第7回 米山功労者マルチプル
高師浜	川端 茂巳	第7回 米山功労者マルチプル
高師浜	小林 英樹	第7回 米山功労者マルチプル
堺	佐々木 一頼	第6回 米山功労者マルチプル
堺フェニックス	田中 範子	第3回 米山功労者マルチプル
堺フェニックス	犬伏 幸代	第3回 米山功労者マルチプル
堺フェニックス	岡田 正一	第4回 米山功労者マルチプル
堺フェニックス	吉川 美幸	第5回 米山功労者マルチプル
堺フェニックス	上田 俊夫	第8回 米山功労者マルチプル
堺中	久保 善見	第1回 米山功労者
堺中	白濱 章	第2回 米山功労者マルチプル
堺東	三重野 正之	第3回 米山功労者マルチプル
堺東	遠藤 登	第8回 米山功労者マルチプル
新宮	久保 拓男	第4回 米山功労者マルチプル
和歌山	池内 茂雄	第1回 米山功労者
和歌山	石井 博	第1回 米山功労者
和歌山	北山 晴造	第4回 米山功労者マルチプル
和歌山アゼリア	掛下 吉三	第1回 米山功労者
和歌山アゼリア	澤本 栄子	第4回 米山功労者マルチプル
和歌山中	吉田 博信	第6回 米山功労者マルチプル
和歌山東南	神谷 尚孝	第16回 米山功労者メジャードナー
和歌山北	若杉 昌孝	第1回 米山功労者
和歌山北	重根 康志	第1回 米山功労者
和歌山北	渡辺 勝年	第2回 米山功労者マルチプル
和歌山北	岩橋 重文	第5回 米山功労者マルチプル
和歌山北	和関 義和	第8回 米山功労者マルチプル

米山功労クラブ
2012年12月

クラブ	表彰名
高師浜	第24回 米山功労クラブ
堺フェニックス	第14回 米山功労クラブ
和歌山	第29回 米山功労クラブ

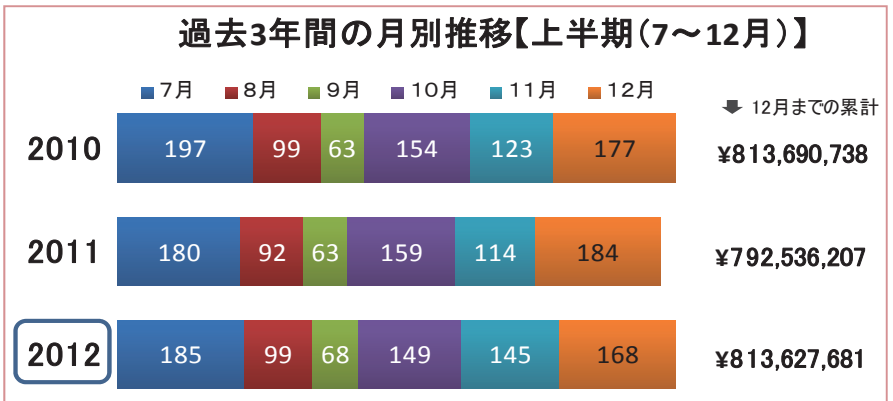


ハイライトよねやま154

1 寄付金速報 — 2013年もよろしくお願ひします！ —

12月までの寄付金は前年同期と比べて2.7%増、約2,100万円の増加です。普通寄付金が0.4%増、特別寄付金が3.6%増となりました。7~12月の累計額では8億1,400万円と、2年前(2010-11年度)とほぼ同じ水準まで回復してきました。ロータリアンの皆様に厚く御礼申し上げます。

なお、今月初めに「2012年度 下期普通寄付金のお願い」を各ガバナー事務所経由で全クラブにEメール(一部FAX)でお送りしています。普通寄付金は、当会事業の安定財源となる大切なご寄付です。国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に設立許可を得た経緯があります。ロータリー米山記念奨学事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、ご支援をよろしくお願ひいたします。



2 台湾米山学友会の新理事長が決定！

12月15日、台湾米山学友会(正式名称:社団法人中華民國扶輪米山会)の年次総会が台北市内で開催され、学友・来賓を合わせて約100人が出席しました。

来賓の一人、国際ロータリー会長ノミニーの黄其光(ゲイリー C.K. ホアン)氏からは、これまでの台湾学友会の活発な活動への賛辞と共に、「今後のさらなる発展を期待する」と力強いエールが送られました。

当日は3年に1度の役員改選が行われ、投票の結果、第6代理事長には林維宏氏(1987-88/岡山南RC、現在台北民生RC会員)が選任されました。女房役の幹事長には張逸昆氏(1997-98/杵築RC)が就任し、新体制の顔ぶれが決まりました。

このほか、台湾米山学友会が実施する「日本人若手研究者奨学金」の現役奨学生の川島尚子さんと名嘉百子さん、および前年度奨学生の加藤有花さんが登壇し、日台両国の言葉で心のこもった感謝のスピーチを行いました。この奨学金制度は、日本への恩返しとして4年前に始められたもので、両国のロータリー関係者から高く評価されています。この日は、このような価値ある活動のためにと、台湾学友会に寄付をくださった北山治信氏(東大阪みどりRC会員)と西谷文江氏(ロータリアンご家族)に感謝状が贈られました。



台湾学友会の新役員たち



林維宏 新理事長



祝辞を述べる黄其光
RI 会長ノミニー



台湾で学ぶ日本人若手
研究者への奨学金贈呈

3 奨学生のスピーチコンテストを開催 — 第 2660 地区 —

昨年 11 月 17 日、第 2660 地区（大阪府北部）で「第 3 回米山奨学生ふれあいスピーチコンテスト」が開催されました。このスピーチコンテストは同地区米山奨学委員会が主催する行事の一つで、ここ数年毎年開催されているものです。



今年は現役奨学生 14 人が参加。奨学生のスピーチ前には、各世話クラブからの力強い応援合戦があり、会場は熱気に包まれました。審査の結果、最優秀賞に輝いたのは、「手に手つないで、ロータリーの精神を広げよう」と題し、握手がもたらす大きな力について語った中国出身の張 碩さん（大阪大学／大阪大手前 RC）でした。このほか、優秀賞 2 人と特別賞 2 人が選ばれました。審査員の一人、同地区米山学友会役員の何玉翠さん（1987-89／奈良 RC）は、「すばらしいスピーチばかりで審査が難しかった。奨学生たちの思いや夢、希望、感謝の言葉が会場を静かにさせ、笑いあり、涙あり、そして感動ありのコンテストだった」と振り返りました。

今年、現役奨学生 14 人が参加。奨学生のスピーチ前には、各世話クラブからの力強い応援合戦があり、会場は熱気に包まれました。審査の結果、最優秀賞に輝いたのは、「手に手つないで、ロータリーの精神を広げよう」と題し、握手がもたらす大きな力について語った中国出身の張 碩さん（大阪大学／大阪大手前 RC）でした。このほか、優秀賞 2 人と特別賞 2 人が選ばれました。審査員の一人、同地区米山学友会役員の何玉翠さん（1987-89／奈良 RC）は、「すばらしいスピーチばかりで審査が難しかった。奨学生たちの思いや夢、希望、感謝の言葉が会場を静かにさせ、笑いあり、涙あり、そして感動ありのコンテストだった」と振り返りました。



4 40 年前のベトナム出身学友から感謝盾が贈られました

12 月 6 日、ベトナム出身学友 5 人とそのご家族が米山奨学会事務局を訪ねてきてくれました。米山奨学生として日本で学んだのは約 40 年前。その後、1975 年のサイゴン陥落によって帰国が難しくなりアメリカに渡った 4 人の学友、グエン・ダン・デュックさん（1973-75／東京西 RC）、ダオ・チュン・ジャンさん（1973-75／東京城東 RC、東京田園調布 RC）、グエン・アン・トンさん（1973-74／姫路 RC）、グエン・ティエン・クワンさん（1975-77／沢 RC）にと



っては、数十年ぶりの日本訪問だそうです。どんなに年月が経っても忘れられない感謝の気持ちをぜひ伝えたいと、日本在住のファン・マン・カーさん（1974-74／仙台北 RC）の案内で来訪し、特製の感謝盾を贈呈していただきました。



もうすぐ締切！ ふるってご応募ください



ハイライトよねやま 152 号でご案内した優秀米山学友賞の応募締切は 1 月 31 日です。日本在住で優秀な学友がいましたら、ぜひご推薦ください（自薦他薦可）。詳細はホームページまで。



米山の親善大使になりませんか？

優秀米山学友賞

確定申告用領収証 ～1 月末日までにクラブへお届けします～

昨年 1 年間（1～12 月）で 2,000 円以上の特別寄付をされた方、もしくは 普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1 月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

今年も
よろしく
お願い
します！



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より(4)

- ◎「博愛を広げるロータリーの心」 ビチャイ・ラタクル 2012 8p (D.2800 地区大会記録)
- ◎「リーダーシップの継続」 ビチャイ・ラタクル 2012 4p (D.2800 地区大会記録)
- ◎「地区研修リーダーとして」 道下俊一 2012 2p (D.2500 ガバナー月信)
- ◎「ロータリークラブが『核』となり連携を促進する地域活動～東京中央ロータリークラブの取組」 武笠和夫 2012 6p
(社会教育)
- ◎「ロータリー、この素晴らしき世界」 関場慶博 2008 28p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」 深川純一 2008 25p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「職業奉仕 理論と実践の徹底的分析」 田中 毅 2008 20p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「東日本大震災復興支援 災害支援プロジェクト報告書」 D.2660 2012 142p
- ◎「国際ロータリー職業奉仕推進委員会 2011-12 年度年次報告」 黒田正宏 2012 138p

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前 10 時～午後 5 時 休館=土・日・祝祭日

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」 ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

米国サンディエゴで開催中の2013年国際協議会の開会本会議で、ロン・バートン会長エレクトが2013-14年度のテーマ、「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」を発表しました。国際協議会は、次期地区ガバナーが世界中から集まり、次年度の就任に向けて研修を受けるための会合です。「ロータリーの奉仕の発展を心から願うならば、今、ここにいる私たちが抱いているのと同じ気持ちを、すべてのロータリアンに抱いてもらわなければなりません」とバートン会長エレクト。「すべてのロータリアンが重要な役割を果たすようにするとともに、その貢献を称えることが必要です」



1月14日サンディエゴで開催中の国際協議会にて2013-14年度のRIテーマを発表しました。

ロータリー財団の新しい補助金モデルが7月から全地区に導入されることに触れた会長エレクトは、今がロータリアンにとって「興奮に満ちたとき」であると述べました。2010年以來、約100の試験地区が活用してきた新しい補助金モデルは、「ロータリー財団の新たな時代の幕開け」であり、人々の人生を豊かにするロータリーの可能性を実現する機会であると、会長エレクトは述べます。「(未来の夢は)ロータリーの素晴らしさをすべて取り入れ、さらに大きく、持続可能な国際プロジェクトを促すと同時に、地域社会のニーズに応える地元プロジェクトの柔軟性を高めることによって、ロータリーを新しい次元へと昇華させるもの」と話す会長エレクトは、新システムへの移行において、地区ロータリー財団委員長と協力してクラブを援助するよう、次期ガバナーに呼びかけました。



協議会に先立ち、会長エレクトは、「模範を示して導く」ために、次期ガバナー全員がロータリー財団に寄付を行うよう求めました。その結果、全537地区のガバナーエレクトから寄付が寄せられ、さらにRI理事会と財団管理委員会も全員が寄付したことにより、総額で675,412ドルが集まったことが、会長エレクトから発表されました。「もし私が寄付をお願いしていなければ、これだけの寄付は集まらなかったのではないかと話す会長エレクトは、次のように続けました。「これは、今日ここにいる私たち全員が心得ておくべきことだと思います。誰かに何かをしてもらいとき、相手がそれに気づいて自発的に行動するのを待つか、お願いするか、二つの選択肢がありますが、後者のほうがずっと理にかなっているのではないのでしょうか」会長エレクトはさらに、これが会員増強にも当てはまると述べ、新会員候補者に入会をお願いすることは全ロータリアンの責任であると強調しました。国際キワニスの青少年プログラム、キー・クラブに所属していた自らの高校時代に触れ、「自分はいつかキワニアンになるだろうと思っていた」と語るバートン会長エレクト。しかし、実際に入会を誘ってきたのはオクラホマ州のノーマン・ロータリー・クラブだったことから、結果的にロータリーに入会することになったと話します。「ですから、まずはお願いすることが重要なのです」

さらに、会員増強の活動は新会員を入会させたときに終わるのではないと、会長エレクトは訴えます。「入会した新会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーによって意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かにできるようになって初めて、仕事が終わったことになるのです」

(<http://www.rotary.org/> より)

RI職業奉仕リーダーシップ賞受賞のお知らせ

2012-2013年度 RI 職業奉仕リーダーシップ賞が決まりましたのでお知らせいたします。

受賞様には心よりお祝い申し上げます。

本賞は、職業奉仕の推進に多大な影響を与えたロータリアンを表彰することを目的としています。



2012-2013年度 RI 職業奉仕リーダーシップ賞受賞

中井 昭宏 氏

(堺フェニックスロータリークラブ)

プロフィール

- 生 年 月 日 1968年4月20日
- 最 終 学 歴 1994年3月 近畿大学医学部卒業
2011年3月 近畿大学 医学博士学位 取得
- 職 歴 近畿大学医学部附属病院
医療法人大泉会大仙病院 医局長
大阪健康ほくい専門学校 副学園長
医療法人共幸会ナカイクリニック 理事長・院長
南大阪在宅医療看護研究会 会長
堺認知症を考える会 代表
堺近大医会 幹事
- 賞 罰 近畿大学医学会賞
- ロータリー歴 2010年 5月 堺フェニックスロータリークラブ入会
2010年 7月 地区幹事
2011年 7月 地区幹事
2011年12月 ロータリーリーダーシップ研究会
ディスカッションリーダー認定
2012年 1月 地区緊急医療体制委員会 委員長
2012年 7月 地区副代表幹事
地区 Peace 絆 復興支援委員会 副委員長
地区インターアクト委員会 委員
地区緊急医療体制委員会 委員長
地区大会実行委員会 委員
地区大会・新世代奉仕部門にて救護医
- そ の 他 地域のニーズに合わせたさまざまな活動を実施、昨年のロータリー創立記念日には耳原総合病院にて地域医療について記念講演、南大阪在宅医療看護講演会、在宅医療懇話会、認知症セミナー、緩和ケア勉強会、市民講座等の開催。ラジオにも出演し在宅医療推進や認知症予防の啓発、その中で国際奉仕活動、ポリオ撲滅活動について啓蒙。地域のスポーツ競技での救護医。地域での専門職のネットワーク作り。地域の機関誌に医学の豆知識を掲載、堺市の広報にも掲載。講演会では必ず自分がロータリアンであることを話、ポリオ撲滅と東日本大震災復興支援について語る。なぜか、ロータリーの夢を形あるものにするために。



行事報告

- ▶ 1月13日(日) ローターアクト 地区連絡協議会
ビッグ・アイ (国際障害者交流センター)



- ▶ 1月14日(月) 青少年交換 第3回長期派遣候補生オリエンテーション
りんくう国際物流センター



- ▶ 1月20日(金) 2640ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)卒後コースA
スターゲイトホテル関西エアポート



- ▶ 1月27日(日) 2013学年度 米山記念奨学生選考会
りんくう国際物流センター



第2640地区 出席報告 (2012年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	12月出席率	平均出席率
	12.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計					12.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計			
有田	29	29	0	1	1	1	4	82.82	86.45	大阪狭山	11	10	0	2	1	1	3	60.00	69.07
有田南	32	33	0	1	0	0	3	87.56	91.38	りんくう泉佐野	20	20	0	0	0	0	3	89.08	87.73
有田2000	15	15	0	0	0	0	3	93.33	96.28	堺	67	65	0	2	1	4	4	86.27	90.22
藤井寺しゅら	8	7	0	0	0	1	4	88.00	89.05	堺東	31	32	0	1	0	0	4	97.53	97.82
御坊	48	46	0	0	2	2	3	71.43	80.87	堺北西南西	16	16	0	0	0	0	3	82.22	81.44
御坊東	15	12	0	0	2	3	3	88.09	89.29	堺泉ヶ丘	24	24	0	0	0	0	3	91.67	92.36
御坊南	28	28	1	1	0	1	3	83.95	80.40	堺北	28	28	0	0	0	0	3	91.66	91.75
羽曳野	14	15	0	1	0	0	4	89.98	92.66	堺南	20	21	0	1	0	0	4	91.42	86.76
羽衣	15	15	0	1	1	1	3	75.00	88.14	堺中	21	23	0	2	0	0	4	71.74	74.97
橋本	51	49	0	0	2	2	3	87.68	91.22	堺西	16	16	0	0	0	0	3	88.09	86.00
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	3	96.67	95.08	堺おおいずみ	30	29	0	0	0	1	4	89.44	87.32
岩出	29	29	0	0	0	0	3	88.43	90.24	堺フェニックス	27	25	0	2	2	2	3	83.30	91.60
和泉	25	25	0	0	0	0	3	80.83	83.88	堺清陵	16	16	0	0	0	0	3	95.55	93.59
和泉南	28	29	0	1	0	0	4	67.67	62.28	堺東南	11	9	0	0	0	2	3	79.17	90.57
泉大津	44	43	0	0	1	1	3	80.98	84.00	堺フラワー	32	30	0	3	0	5	4	90.00	96.70
泉佐野	33	33	0	1	1	1	4	88.11	87.28	泉南	13	0	0	0	13	13	3	83.76	83.70
海南	35	30	0	0	5	5	3	77.10	72.60	泉州 KUMATORI	25	70	0	48	0	3	5	100.00	98.40
海南東	55	51	0	1	4	5	3	78.18	76.57	新宮	62	62	0	1	0	1	3	82.26	82.78
海南西	18	18	0	0	0	0	3	84.81	84.96	白浜	11	9	0	0	0	2	3	95.83	95.66
貝塚	17	18	0	1	0	0	3	96.29	91.06	太子	10	11	0	1	0	0	3	70.00	78.10
貝塚コスモス	17	17	0	0	0	0	3	72.97	73.85	高石	29	29	0	0	0	0	4	69.23	75.64
関西国際空港	18	21	0	5	1	2	4	79.55	76.18	高師浜	15	15	0	0	0	0	3	93.33	90.16
河内長野	29	30	0	1	0	0	4	78.80	76.90	田辺	84	84	1	1	0	1	3	82.31	83.78
河内長野東	24	26	0	2	0	0	4	77.47	80.78	田辺はまゆう	48	46	0	1	3	3	4	85.11	84.59
岸和田	33	33	0	0	0	0	3	76.27	80.12	田辺東	46	52	0	6	0	0	3	97.16	95.46
岸和田東	42	41	0	0	0	1	3	92.07	93.56	富田林	37	37	0	0	0	0	3	76.97	78.08
岸和田北	13	12	0	0	0	1	4	100.00	100.00	富田林南	16	15	0	0	1	1	3	84.45	83.94
岸和田南	15	15	0	0	0	0	3	83.33	82.94	和歌山	66	66	0	2	2	2	3	76.61	81.58
粉河	20	18	0	0	1	2	3	100.00	98.00	和歌山アゼリア	32	32	0	1	1	1	3	87.88	87.27
高野山	18	17	0	0	1	1	3	88.67	87.24	和歌山東	44	43	0	0	1	1	3	86.67	88.34
串本	14	14	0	3	0	2	4	62.50	63.48	和歌山城南	37	42	0	6	0	1	3	88.95	87.23
松原	26	26	0	0	0	0	4	97.92	98.36	和歌山北	42	40	0	0	2	2	3	75.67	78.44
松原中	21	20	0	0	0	1	3	86.67	81.22	和歌山南	86	83	0	2	4	5	3	75.73	82.07
美原	13	12	0	1	0	2	3	94.60	94.40	和歌山中	29	29	0	1	0	1	3	88.14	88.32
那智勝浦	17	15	0	0	2	2	3	75.00	77.03	和歌山西	16	16	0	1	0	1	3	100.00	100.00
大阪千代田	0	20	0	30	1	10	3	88.00	90.00	和歌山東南	50	50	0	2	0	2	3	83.10	82.75
大阪金剛	22	22	0	0	0	0	3	87.90	90.50	Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	19	1	15	0	0	3	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				12月末クラブ会員数				12月平均出席率	入会		退会	
	男性	1915	女性	148	男性	1928	女性	180		12月	累計	12月	累計
74	2063				2108				85.12	3	152	56	102

【7月1日入会7名】

【7月1日退会2名】

【大阪千代田RC 8月22日RI加盟認証】

【12月21日付けにて泉南ロータリークラブがRI から脱会しました】